

# LPガスの特徴を知っておこう

LPガスは液化された状態で持ち運びができ、地球環境にやさしい理想的なエネルギーです。

## 🍀 空気より重い

もしガスが漏れると、低いところや物かげにたまるため、下の方の風通しをよくしてガスを屋外に追い出しましょう。

## 🍀 容器の中のガスは液化している

LPガスは圧力をかけ、液化した状態で容器(ボンベ)に入っています。

## 🍀 節電のためにガスコンロができること

例えば、電気炊飯器の代わりにガスコンロで炊飯をすると、約1,300Wの節電に！ガスの火が鍋底全体を包み込んで、むらなく加熱されるから米の一粒一粒にしっかり熱が伝わります。またパンを焼く場合は、ガスコンロのグリルがオーブントースターの代わりになります。これも約1,000Wの節電になります。

## 🍀 クリーンなガス

LPガスは環境負荷が相対的に小さく、クリーンなエネルギーと位置づけられています。またLPガスにはCO(一酸化炭素)は入っていません。

## 🍀 ニオイをつけてある

もともとLPガスは無色無臭ですが、万が一ガス漏れした時にすぐ分かるように臭いをつけてあります。

## 🍀 災害に強い「分散型」エネルギー

LPガスは、各需要家ごとに個別に供給可能な「分散型エネルギー」なので、災害発生時に個別に点検・調査を行うことで都市ガスや電力に比べて相対的に早く復旧させることができます。

## 福岡県からのお願い

- 1.消費設備は4年に1回以上販売店(保安機関)の調査を受けてください(法定調査)。
- 2.一酸化炭素中毒を防止するために、燃焼器具を使うときは換気を確実に行ってください。また、不完全燃焼防止装置が付いていない器具を使用している場合は、不完全燃焼防止装置付きや屋外設置式への取替をご検討ください。

